

| | | | | | | | |
|--------------------|---|--|----|-----|---------------|--------|----|
| 科目名 Course Name | 起業家教育連続講座 Continuing Entrepreneurial Education | | | | ナンバリング No. | C2-009 | |
| 年次 | 1 年 | 期別 | 後期 | 単位数 | 2 単位 | 授業形態 | 講義 |
| 担当者氏名 | 長江 庸泰 | | | | | | |
| 連絡先(質問等) | メールにて対応、オフィスアワー:本館2F(研究室 1)月～木曜 9:00～16:00(授業・会議時間を除く) | | | | | | |
| 必修/選択 | 選択 | | | | | | |
| 関連 DP | DP2,DP3,DP5 | | | | | | |
| 授業の概要と到達目標 | <p>本授業は、「一般社団法人 佐野青年会議所」との産学連携による連続講義を通して、「市民としての起業家マインド」、「アントレプレナーシップ」、「変化を起こす力」、「果敢に挑戦する組織」等の学修を通して「起業家スキルに根ざした、新たな価値の創造」を目指す学習体系である。</p> <p>起業家マインドが拓く未来を目指して、</p> <p>①「市民としての起業家マインド」を習得できるようにする。</p> <p>②「アントレプレナーシップ」を習得できるようにする。</p> <p>③「変化を起こす力の拡大」を習得できるようにする。</p> <p>④「果敢に挑戦する組織」を習得できるようにする。</p> <p>⑤「起業家スキルに根ざした、新たな価値の創造」を習得できるようにする。</p> | | | | | | |
| 授業の方法 | 本授業は、講義、マルチメディア授業、デジタルテキスト、プレゼンテーション、ディスカッション、グループワーク等を活用しながら、「起業家マインド」を発揮出来き、起業に精通した人材育成を目指すものである。 | | | | | | |
| 学習成果 | L01 | | | | | | |
| | L02 | | | | | | |
| | L03 | ①「市民としての起業家マインド」、②「アントレプレナーシップ」、③「変化を起こす力の拡大」、④「果敢に挑戦する組織」、⑤「起業家スキルに根ざした、新たな価値の創造」等の知識・概念に習熟し、1)常に疑問を持ち、2)物事を多面的に考え抜きながら、3)自分で調べ・学ぶ、課題解決型のアクティブラーニングをビジネスシーンにおいて活用できる。 | | | | | |
| | L04 | | | | | | |
| 課題に対するフィードバック | 小テスト・期末試験等の解答を示し、結果は、メール等で個別にフィードバックする。 | | | | | | |
| 教科書/参考図書 | 八代充史著『人的資源管理論』、中央経済社(978-4-502-08850-6)及び長江庸泰作成の“デジタルテキスト[起業家教育 I 2021 年度版]”を活用する。 | | | | | | |
| 履修上の留意点やルール等 | 事前・事後学習各回 180 分、本学の教育理念(想う人、考える人、行う人を創る)を体現する自主創造の教えを基に、「1)常に疑問を持ち、2)物事を多面的に考え抜きながら、3)自分で調べ・学ぶ、課題解決型のアクティブラーニング」を常に心掛けること。 | | | | | | |
| 担当教員の実務経験 | ●実務経験(職種:会社役員 職歴:41 年)、実務経験を起業の実践面と学習・説明等で活用する。 | | | | | | |

| 成績評価の方法と基準 | | | | | |
|------------|---|---------|-----|-----|-----|
| 評価の領域 | 評価基準 | 学習成果の割合 | | | |
| | | L01 | L02 | L03 | L04 |
| 授業参加態度 | 以下の3点から評価する:①ノートに関し、創意工夫してまとめられている、②自分の意見を論理的に述べている、③積極的に質疑応答に臨んでいる。S評価の基準:上記参加態度を全て満たすもの。 | | | 10 | |
| レポート/作品 | Sのレポートの評価:①創意工夫してまとめられている、②自分の意見を論理的に展開している、③課題の本質と学習成果が十分にまとめられている。レポート最新課題は、月1回計3回提出予定(締切は各月末)。 | | | 30 | |
| 発表 | Sのレポート発表評価:①創意工夫した発表となっている、②自分の意見をまとめながら論理的に述べている、③積極的に質疑応答に臨んでいる。 | | | 20 | |
| 小テスト | 成績評価:S(傑出した内容)=90-100、A(平均を上回る内容)=80-89、B(平均的内容)=70-79、C(平均を下回る内容)=60-69、D(左記以外の内容)=0-59 | | | 20 | |
| 試験 | 成績評価:S(傑出した内容)=90-100、A(平均を上回る内容)=80-89、B(平均的内容)=70-79、C(平均を下回る内容)=60-69、D(左記以外の内容)=0-59 | | | 20 | |
| その他 | | | | | |
| 合計 | | | | 100 | |

| 回数 | 授業計画 | |
|----|---------|--|
| 1 | 授業内容 | 授業ガイダンス:本授業の進め方と学び方/レポート課題説明と出題の解説、シラバスを読んでおき、各授業に関する質問事項等を考えておくこと。 |
| | 事前・事後学習 | 事前学習(上記質問事項等を準備しておくこと)・事後学習(ノートを整理しながら、自分で調べ・学ぶ姿勢を身につけること)。 |
| 2 | 授業内容 | 事例研究「市民としての起業家マインド」①一般社団法人 佐野青年会議所派遣講師による講義とグループディスカッション[当日、講義内容のシラバスをデジタル配信します、以下、同]/レポート課題説明と出題。 |
| | 事前・事後学習 | 上記の質問事項等の準備とノートの事後整理学習。 |
| 3 | 授業内容 | 事例研究「市民としての起業家マインド」②一般社団法人 佐野青年会議所派遣講師による講義とグループディスカッション。 |
| | 事前・事後学習 | 上記の質問事項等の準備とノートの事後整理学習。 |
| 4 | 授業内容 | 事例研究「アントレプレナーシップ」①一般社団法人 佐野青年会議所派遣講師による講義とグループディスカッション。 |
| | 事前・事後学習 | 上記の質問事項等の準備とノートの事後整理学習。 |
| 5 | 授業内容 | 事例研究「アントレプレナーシップ」②一般社団法人 佐野青年会議所派遣講師による講義とグループディスカッション/グループワークによるプレゼン(1) |
| | 事前・事後学習 | 上記の質問事項等の準備とノートの事後整理学習。 |
| 6 | 授業内容 | 事例研究「変化を起こす力の拡大」①一般社団法人 佐野青年会議所派遣講師による講義とグループディスカッション/レポート課題説明と出題。 |
| | 事前・事後学習 | 上記の質問事項等の準備とノートの事後整理学習。 |
| 7 | 授業内容 | 事例研究「変化を起こす力の拡大」②一般社団法人 佐野青年会議所派遣講師による講義とグループディスカッション。 |
| | 事前・事後学習 | 上記の質問事項等の準備とノートの事後整理学習。 |
| 8 | 授業内容 | 事例研究「果敢に挑戦する組織」①一般社団法人 佐野青年会議所派遣講師による講義とグループディスカッション。 |
| | 事前・事後学習 | 上記の質問事項等の準備とノートの事後整理学習。 |

| | | |
|----|---------|---|
| 9 | 授業内容 | 事例研究「果敢に挑戦する組織」②一般社団法人 佐野青年会議所派遣講師による講義とグループディスカッション。 |
| | 事前・事後学習 | 上記の質問事項等の準備とノートの事後整理学習。 |
| 10 | 授業内容 | 事例研究「起業家マインドで創る“躍動する佐野市”」①一般社団法人 佐野青年会議所派遣講師による講義とグループディスカッション。 |
| | 事前・事後学習 | 上記の質問事項等の準備とノートの事後整理学習。 |
| 11 | 授業内容 | 事例研究「起業家マインドで創る“躍動する佐野市”」②一般社団法人 佐野青年会議所派遣講師による講義とグループディスカッション/グループワークによるプレゼン(2)。 |
| | 事前・事後学習 | 上記の質問事項等の準備とノートの事後整理学習。 |
| 12 | 授業内容 | 事例研究「起業家スキルとは何か」①一般社団法人 佐野青年会議所派遣講師による講義とグループディスカッション/レポート課題説明と出題。 |
| | 事前・事後学習 | 上記の質問事項等の準備とノートの事後整理学習。 |
| 13 | 授業内容 | 事例研究「起業家スキルとは何か」②一般社団法人 佐野青年会議所派遣講師による講義とグループディスカッション。 |
| | 事前・事後学習 | 上記の質問事項等の準備とノートの事後整理学習。 |
| 14 | 授業内容 | 事例研究「新たな価値の創造」①一般社団法人 佐野青年会議所派遣講師による講義とグループディスカッション。 |
| | 事前・事後学習 | 上記の質問事項等の準備とノートの事後整理学習。 |
| 15 | 授業内容 | 事例研究「新たな価値の創造」②一般社団法人 佐野青年会議所派遣講師による講義とグループディスカッション/グループワークによるプレゼン(3)。 |
| | 事前・事後学習 | 上記の質問事項等の準備とノートの事後整理学習。 |